

30リットルの水分補給！！

西支部 佐々木 幸 男

衆議院選の日程調整のため予定日から1週間遅れた7月31日・8月1日の2日間、石神コミセンで恒例の裸婦デッサン会が行われました。

1日目は31名参加で8ポーズのクロッキーと固定ポーズを、2日目は33名の参加で終日固定ポーズのデッサンに取り組みました。今年の梅雨明け後のキチガイじみた暑さは、ただごとではなく、当日も強烈な暑さの中で、モデルも参加者も汗との格闘でした。熱中症予防のため、30リットルのソフトドリンクを体内に補給して、会員も一般参加の方もよく頑張りました。会場作り、昼食会場の後片付け、デッサンの後片付けと皆さんにご協力いただき、感謝しております。

モデルさんに印象を聞いてみたところ、「休憩中は会員間の交流が盛んにおこなわれていますが、ポー

ズの時間になると一斉に真剣な作品制作視線になることなど、多くのモデル経験の中でも仕事のしがいのある、トップクラスの優れた団体と感じました。」…とのことでした。



ホッと休憩

芸術祭初の、一斉開催が実現

副理事 棚 井 哲 雄

第22回芸術祭（76回美術連盟展）は、参加会員皆様のご協力によりまして、盛会に開催できました。



ギャラリーBの風景

4月に待望のギャラリーB（1階）ができた事で、今年から一斉展示ができることになりました。参加会員は60名と、去年より3名少なかったのは残念でしたが、作品の大きさ比では12%も増え、日頃の努力の成果が発表できたと思います。

課題としては、ギャラリーBの存在がまだまだ浸透していないこともあり、入場者数は、2階と比較しますと30%少なかったです。口頭で案内したり、駅の階段付近に案内を出したりとそれなりには宣伝しましたが、多くの方に見ていただけるよう、今後更に検討が必要かと思います。こうして、村内には作品を発表できる立派な施設がありますので、来年の芸術祭には、全員の参加が期待されます。



アートフラッグ

代表 嶋内久明さんに

Tea タイム

現在男性6人、女性6人の会員で月1回の例会を催しています。スケッチ会を4回、デッサン会（人物、静物）を3回、キャンバス製作など1回、展覧会とその準備を2回行っています。

展覧会は毎年7月、ステーションギャラリーにおいて「アートフラッグ展」を開催し、今年は第20回展となりました。また、リコッティにおいて小品展を年に1回くらいの頻度で行っています。

会員が最も楽しみにしている行事は5月の2泊3日のスケッチ旅行です。今年は新潟県の雨飾山、富山県の剋岳をスケッチしました。

2年前、グループ結成20周年記念で3泊4日のスケッチ旅行をしました。

長崎市で眼鏡橋、グラバー園及び平戸市でザビエル教会をスケッチしたことが印象深く思い出されます。会員は晴れ男、晴れ女が多くて、出発する時は曇りや雨であっても現地に着くころには晴れることが大半です。

そしてみんなで情報交換などしながら酒を飲むことも、大なる楽しみの一つとなっています。アートフラッグの入会条件として酒が飲めることを規約に入れようか？なんていう話が出ています。



フラッグ展の展示を終えて

「東海村どごだわがっけ展」 制作者決定！！

昨年の文化祭で好評であった美術連盟特別企画展について、事務局では、今年の候補者を協議しました。そして、各地区ごとに次の方々に出品をお願いします。

した。また、昨年の反省に基づき作品の大きさは自由にしました。どんな作品がよせられるか今から楽しみです。

【東支部】 佐久間致彦、神永マサ子、桑野勝男

【西支部】 佐々木幸男、木村隆

【南支部】 堀川豊彦、下路弘子

【北支部】 佐藤静枝、高橋忠治

【仲支部】 柴田伊久代

Information

- 創造美術会茨城支部サザ小品展 9月7日～9月13日（ひたちなか サザ）【鴨志田強他】
- 21世紀新美会・亀山浩嗣追悼展 9月11日～9月16日（茨城県民文化センター）【仲田他】
- 棚井哲雄・洋子夫婦展 9月26日～10月2日（東海ステーションギャラリーA）【棚井】
- 画塾ブラネット展 10月3日～10月9日（東海ステーションギャラリーB）【門前・本多・柴他】
- 創造美術会茨城支部展 10月17日～10月23日（東海ステーションギャラリーA）【鴨志田強他】
- 東海絵画同好会作品展 10月21日～11月3日（テクノ交流館リコッティ）【平野、阿部他】
- 美術連盟秋のスケッチ 10月23日、24日（裏磐梯方面）
- 東海村文化祭 10月29日～10月31日（総合体育館他）
- 第3回東海ステーションギャラリー絵画教室展 11月28日12月4日（東海ステーションギャラリーB）【中村他】

10/23,24日

まだ間に合う！秋のスケッチ参加者募集中



管原湖から見た磐梯山

残席わずかになってきました。

秋の1泊スケッチ旅行については、8月上旬に、会員の皆様にはお知らせしたところです。紅葉のすばらしいシーズンということもあり、参加希望は順調に集まっています。締切は9月15日です。「まだ、先だ」と、**うっかり忘れていたあなた、申し込みはお早めに！**

夏休み子ども作品教室に協力

文化協会主催の夏休み子ども作品教室（絵画）は、7月30日（金）中央公民館を会場にして開かれた。美術連盟からは10名の会員がアドバイザーを務めた。

参加者は定員いっぱいの40人。「今年も来ました。」とニコニコしながら声をかけてくれる子がいて、この行事もすっかり定着したなという感があった。夏休みの課題解決の場となっているようで、協力がいのある催しであった。



教育長さんの励ましを受けながら

組み

ポーズに挑戦

財団主催による特別講座「組みポーズを描くⅡ」は8月27日から29日までの3日間、文化センター大会議室で開かれた。

門前由弘講師の指導により、参加者12人は、熱心に取り組んでた。2人の人物の対比、調和、雰囲気など単なるデッサンに終わらない画面づくりに、工夫と苦勞の汗を流していた。



モデルさんを囲んで